没後三十一年

土方巽を語ること VII

THE 31ST ANNIVERSARY OF HIJIKATA TATSUMI'S DEATH: TALKING TOGETHER ABOUT HIJIKATA TATSUMI

The 31st Anniversary of Hijikata Tatsumi's Death / Talking together about Hijikata Tatsumi

Saturday 21 January 2017 5:00pm – 8:30pm
Keio University (Mita), East Research Building 5F Meeting Room *Admission free, come and go anytime*

Guest Speaker: Sachi Nagamatsu
Information Hijikata Tatsumi Archive / homma@art-c.keio.ac.jp (Homma)

postcard

最新情報 *UPDATES* → **http://www.art-c.keio.ac.jp/**

没後三十一年　土方巽を語ること VII

2017 年 1 月 21 日（土） 17:00～20:30
慶應義塾大学（三田）東館 5 階会議室　参加無料　入退場自由

ゲスト講師 | 永松左知（茨城県近代美術館学芸員）

恒例の「土方巽を語ること」を土方巽の命日に開催します。
2016 年は「土方巽没後 30 年」のメモリアル年で、没後 30 年を記念して、東京や秋田での記念の諸公演、伊豆の「土方巽・舞踏碑」の建立、秋田・羽後町の鎌鼬美術館の開館など、さまざまな出来事がありました。
当日は、土方巽を偲びつつ、2016 年の土方巽をめぐってのトピックを紹介し、これからの舞踏について語り合います。
また、中西夏之さんが 2016 年 10 月 23 日に亡くなられました。1960 年代における土方巽の舞台には欠かせない美術家でした。追悼の意をこめて、ゲストをお招きして中西さんと土方巽をめぐって語っていただきます。
例年よりも短い時間の集まりですが、ぜひご参集いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ | 慶應義塾大学アート・センター［担当：森下、本間］
Tel. 03-5427-1621 moris@art-c.keio.ac.jp

主催 | 慶應義塾大学アート・センター、ポートフォリオ BUTOH
企画 | 慶應義塾大学アート・センター 土方巽アーカイヴ　協力 | NPO 法人舞踏創造資源

写真 = 土方巽の背中に解剖図を描く中西夏之（1967 年、撮影：中谷忠雄）